

幕末…
それは内憂外患の時代でした。
自然災害も憂患の一つ。
江戸を安政2年には地震が
安政3年には台風が襲いました。
まさに「複合災害」です。

学び、備えるのは今です。
ぜひ企画展をご覧ください！

会期：10月1日(水)～
2026年5月29日(金)

会場：防災専門図書館



東京都千代田区平河町2-4-1
日本都市センター会館 8階



【編集後記】「富士山噴火の降灰被害」

8月26日の火山防災の日にあわせ、政府が富士山の噴火による被害イメージ動画を公表した。大量の降灰による被害を主とした10分程度のものだが、実際の噴火映像やCG画像を駆使しており、真に迫るものがある。1707年の宝永噴火と同規模の噴火が起きた場合の想定で、100キロ離れた東京の都心では5センチの火山灰が降り積もるといふ。国民の多くは、火山灰を目にする機会はなく、その性状や影響について想像することは難しいだろう。火山灰は、水分を含むと重くなり老朽家屋が倒壊する危険もある。また、電線に付着すると停電を誘発し、ガラス質の細かな粒子が様々な機器に障害を引き起こし、電力や交通・通信をはじめライフラインに多大の被害をもたらす。眼や呼吸器など人体にも影響し健康への被害も懸念される。動画は、我々に高度化した近代都市のもろさを知らしめるもので、その重大性を認識し、対策を講じていかねばならない。

地域防災に関する総合情報誌 **地域防災** 2025年10月号（通巻64号）

■発行日 令和7年10月15日

■発行所 一般財団法人日本防火・防災協会

■編集発行人 高尾 和彦

〒105-0001 東京都港区虎ノ門二丁目9番16号（日本消防会館内）

TEL 03 (6280) 6904 FAX 03 (6205) 7851

URL <https://www.n-bouka.or.jp>

■編集協力 近代消防社